

## 平成 20 年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区 分	指導	題 名	A 4 菌により作出したわい性リンドウ「A 4 P B 34-25」の特性		
[要約] 「A 4 P B 34-25」は、全体的に小型となる新形質リンドウであり、草丈が低く、小花・多花性で、摘心なしでもボリュームがとれる。貴重なわい性遺伝資源であり、育種素材としての活用が期待できる。					
キーワード	リンドウ	わい性	育種素材	技術部 園芸研究室	

### 1 背景とねらい

(財)岩手生物工学研究センターにおいて、土壌細菌 *Agrobacterium tumefaciens* A 4 菌を利用して作出されたわい性「ポラーノブルー」の系統を平成 16 年より当研究室で特性評価を行い、現在までに 1 次選抜において 14 系統、2 次選抜において 6 系統選抜した。今年度、最終的に選抜した結果、「A 4 P B 34-25」が有望と認められたため、その特性を紹介する。

### 2 成果の内容

#### (1) 来歴

平成 15 年(財)岩手生物工学研究センターにおいて、土壌細菌 *Agrobacterium tumefaciens* A 4 菌を感染させ、63 系統のわい性「ポラーノブルー」を作出した。

平成 16 年以降、栽培特性評価により優良系統選抜を行い、本年有望 6 系統の中から特性の安定性を確認し、1 系統を最終的に選抜した。

#### (2) 選抜系統の特性

ア 開花盛期：8 月第 6 半旬(母株：12/下～無加温ハウス、挿し木：4/7)

イ 草姿・花：全体的に小型となる新形質リンドウであり、草丈が低く、花・葉とも小さい(表 1、図 1)。

また、摘心なしでも側枝発生が多く、ボリュームがあり、花蕾数が多い(表 1)。

ウ 母株越冬率：無加温ハウス内越冬で、6 割程度である(表 2)。

#### (3) 選抜系統の活用

母株維持の点で、越冬後の株落ちや生育のばらつきがみられ、生産効率の点で問題があるため、栽培品種としての利用は、困難であると考えられる。

しかしながら、現在までにエゾ系リンドウとわい性「ポラーノブルー」他系統を交配した後代からわい性個体が得られており(表 3)、遺伝資源として貴重であるため、育種素材としての活用を基本とする。

### 3 成果活用上の留意事項

(1) 挿し木苗は、葉色が薄く、葉縁が波打つなどの特性があるが(表 4)、開花時期までには改善する。

(2) 育種素材としての活用が基本であるが、生産効率の問題点を理解のうえ、栽培品種として活用することも可能である。

### 4 成果の活用方法等

#### (1) 適用地帯又は対象者等

県内全域、リンドウ育種農家・団体

#### (2) 期待する活用効果

わい性リンドウの育種素材として活用する

### 5 当該事項に係る試験研究課題

(191) りんどうの品種育成(191-1000) りんどうの品種開発[S 49～H 22]

### 6 研究担当者

赤坂志保 川村浩美

## 7 参考資料・文献

平成17年度試験研究成果

「A4菌によりわい化させたりんどう「ポラーノホワイト」の特性評価」

平成18年度試験研究成果

「A4菌によりわい化させたりんどう「ポラーノブルー」の特性評価」

## 8 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 A4PB 34-25の特性（H20、農研センター）

系統名	草丈 (cm)	節数	1次側枝 発生数	花蕾数	花冠長 (cm)	花冠茎 (cm)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)	開花盛期 (月・半旬)
A4PB No.34-25	11.9	8.6	12.2	71.8	3.9	1.0	2.5	1.2	8・6
PB (対照)	21.9	9.2	9.4	31.4	4.5	1.4	3.6	2.1	9・2

栽培概要：挿し木苗利用 挿し木4/7、鉢上げ5/20（3寸（9cm）ポット）

摘心なし、鉢上げ後、露地で管理

対照品種PBは、鉢上げ時1回摘心

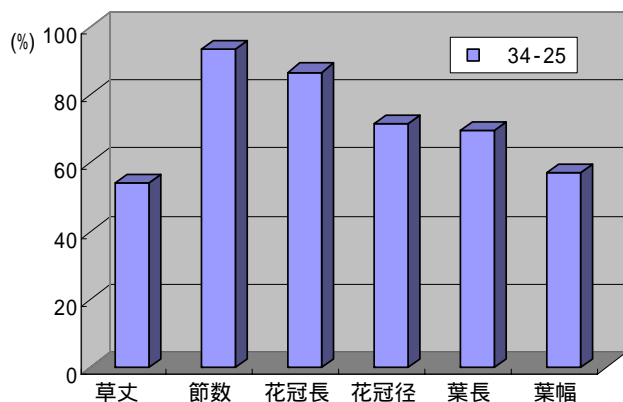


図1 A4PB 34-25が示すわい性の程度  
対照品種PBを100とした場合



図2 対照品種と選抜系統

表2 A4PB 34-25母株越冬率（H20.4）

母株鉢数	越冬鉢数	越冬率 <sup>1)</sup>
60	38	63.3 %

12月下旬ハウス入室、無加温管理

1) 生育にはばらつきがある

表3 エゾ系リンドウとわい性「ポラーノブルー」の交配系統

交配系統名	草丈 (cm)	節数	1次側枝 発生数	花冠長 (cm)	花冠茎 (cm)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)
Y531 × 34 1)	19.5	9.2	12.0	4.0	1.2	4.2	1.8
06-110 (エゾ × 57A)	《株養成、選抜中》						

1) 平成18年度試験研究成果「A4菌によりわい化させたりんどう「ポラーノブルー」の特より抜粋

表4 A4PB 34-25挿し木苗の特性（H20）

葉色	葉の奇形	その他特性
やや薄	少（1割以下）	葉縁が波打つ（3割程度）

1) 200穴セルに挿し木 4/7、調査日5/19（鉢上げ前）

2) 葉色は、対照品種PBと比較して色の濃さを評価